

まだ世の中にない、 未来の職業を発明しよう。

誰かの「困りごと」から、まだ世の中にない新しい仕事をデザインするワークシート。デザイン思考の入り口を体験できます。発想力・観察力・人間理解の総合練習として、自由研究・進路探究にも使えます。

👤 小学高学年～中学生

🕒 45～60分

🎨 デザイン思考

🖨️ 印刷OK

— このワークシートでわかること

💡 「仕事は、誰かの困りごとから生まれる」

仕事は、誰かが「これって困るな」「もっとこうなったらいいな」と思うところから生まれます。AI時代は、まさに今までになかった困りごとが増える時代。あなたが発明する未来の仕事が、本当に世の中に必要になる日が来るかもしれません。

STEP 1-3

困りごとと「困っている人」
を観察する

STEP 4-6

新しい仕事を発明・名前づけ・中身を描く

STEP 7

名刺を作る

STEP 8-9

ピッチ・発表・ふりかえり

「困りごと」を1つ見つけよう

💡 自分・家族・友達・地域・社会で「これって困るな」「もっとこうなったらいいな」と思うことを見つけよう。下のカードからヒントを選んでもOK。



地球温暖化が止まらない



1人暮らしのお年寄りが寂しい



勉強がわからない子がいる



近所に遊び場が少ない



悩みを話せる場がない



AIを怖がる大人が多い



飼い主が亡くなったペットが心配



災害が増えて不安

📝 あなたが選んだ・思いついた困りごと

例：おじいちゃんおばあちゃんが新しい技術についていけずに困っている

2

「困っている人」を、具体的に思い浮かべよう（ペルソナ）

💡 困っている人が「誰なのか」を、できるだけ具体的に書こう。実在の人をモデルにしてもOK。「みんな」ではなく「1人」にしぼるのがコツ。



困っている人のプロフィール

名前（仮）

例：田中さん

年齢・性別

例：72歳 女性

どこに住んでる？

例：地方の小さな町、1人暮らし

何に困ってる？

例：スマホの新しい機能が次々増えて、使いこなせない

どんな気持ち？

例：時代に取り残された気がして、家族にも聞きづらい

本当はどうなりたい？

例：自分でできるようになって、孫とビデオ通話したい

3

なぜ「今の仕事」では解決できないんだろう？

💡 今ある仕事（先生・お医者さん・店員さん…）ではなぜ十分に解決できないのか、考えてみよう。ここが「新しい仕事が生まれる理由」になります。

🤔 自分の考え

例：携帯ショップの店員さんは新規契約はしてくれるけど、毎日の使い方の悩みには対応してくれない。家族は忙しくて聞けない。本当に必要なのは、ゆっくり何度でも教えてくれて、しかも気軽に呼べる人…

4

新しい仕事に「名前」をつけよう

💡 仕事の名前は、世界に1つ。聞いただけで「何をする人か」がパッとわかる名前を考えよう。カッコよくなくてOK。

💡 例

「スマホおはなし先生」「ハッピーAIガイドさん」「家庭の困りごと探偵」「未来のデジタル民生委員」など、組み合わせると楽しいです。

✨ あなたが発明する仕事の名前

例：うちのAIサポーター

5

その仕事の「1日の流れ」を描いてみよう

💡 朝起きてから夜寝るまで、その仕事の人はどんなことをしているか想像してみよう。

🌅 9:00

例：その日のお客さんを確認

☀️ 10-12時

例：1軒目の家に訪問

🍱 12-13時

例：昼食・記録の整理

🌤️ 13-16時

例：2軒目・3軒目の訪問

🌇 16-18時

例：オンライン相談対応

🌙 夜

例：明日の準備

6

AI・ロボットとの「役割分担」を決めよう

💡 新しい仕事でも、全部を人間がする必要はない。AIができることはAIに任せて、人間は「本当に必要な部分」に集中するのが、これからの仕事のつくり方。



AI・ロボに任せる

例：訪問予約のスケジュール管理

例：使い方マニュアル作成

例：定期チェックの自動リマインド



人間（自分）がする

例：直接会って雑談しながら教える

例：その人の感情に寄り添う

例：本当の悩みを聞き出す

7

名刺を作ろう

💡 発明した仕事の「名刺」を作ってみよう。これがあると、急にリアルな仕事として見えてくる。

YOUR NEW JOB

— BUSINESS CARD

ここに仕事の名前

あなたの名前

キャッチコピー

例：「あなたとAIの、いちばん近い橋」

困っている人

例：シニア世代の方

解決できること

例：スマホ・AI ツールが自分で使えるようになる

料金（1回）

例：1,500円 / 月額プランあり

💡 ピッチとは、自分の仕事を 30 秒で説明すること。下のテンプレートを使って練習しよう。

私は、 新しい仕事の名前 を考えました。

この仕事は、 誰が が 何に困っているか を解決します。

今までの仕事との違いは、 何が新しいか という点です。

AI には AI に任せること を任せ、人間は 人間がやること を担当します。

この仕事があれば、 世の中がどうなるか になります！

🌱 仕事を発明してみて、新しく気づいたことは？

🌱 自分もこういう仕事をしてみたい？ もっと別のアイデアもある？



名刺を家族に見せて、「この仕事、本当に必要だと思う？」と聞いてみよう。



友達の発明した仕事と「組み合わせる」とどうなる？ コラボのアイデアを話し合おう。



発明した仕事を、自由研究の発表テーマにしよう。3つくらい発明するとさらに楽しい！

